# 15 『方丈記』

すべて世の中のありにくく、わが身ととのはかなくあだなるさま、＊またかくのごとし。いはむや、所により、身のほどにしたがひつつ、心を悩ます事は、  
＊あげてむべからず。〈中略〉

【もし貧しくして富める家の隣にる者は、朝夕＊すぼき姿を恥ぢて、へつらひつつで入る。妻子＊のめるさまを見るにも、①＊の人のないがしろなるけしきを聞くにも、に動きて、時として安からず。もしき地に居れば、近く炎上ある時、そのをⓐのがるることなし。もし辺地にあれば、  
＊わづらひ多く、盗賊の難はなはだし。またいきほひある者は深く、＊独身なる者は、人にめらる。あればおそれ多く、貧しければ恨みなり。人を頼めば＊身のなり。人をはぐくめば＊心につかはる。世にしたがへば、身くるし。したがはねば狂せるにⓑ似たり。】いづれの所を占めて、いかなるわざをⓒしてか、しばしもこの身をし、たまゆらも心を休むべき。

語注

またかくのごとし＝またこのよう〔＝大地震の時と同じ〕だ。（この文章の前には、二年に起こった大地震の時のことが書いてある。）

あげて計むべからず＝数えきれないほどだ。

すぼき＝みすぼらしい。

僮僕＝召し使いの少年。

福家＝金持ち。

念々＝いろいろな思い。雑念。

往反＝往復。行き帰り。

独身なる者＝縁者のいない者。

身他の有なり＝わが身は他の人の所有物（のよう）に（なり自由ではいられなく）なる。

心恩愛につかはる＝（わが）心は（その人へ）愛情を注ぐことに使われて（振り回されて）しまう。

要約

この世がいかに生きにくいものであるかということを、それぞれの身分に応じて具体的に述べている。

問1　波線部「あだなるさま」の本文中での意味として最も適当なものを次から選べ。（5点）

ア　な様子

イ　敵対する様子

ウ　一時的である様子

エ　な様子

〔　　　〕

問2　二重傍線部ⓐ〜ⓒについて、例にならって動詞を抜き出し、その終止形（基本形）をそれぞれ答えよ（ⓑの終止形は平仮名で答えること）（各完答で3点×3）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ⓒ | ⓑ | ⓐ | 例 |  |
| してか | 似たり | のがるること | 花咲きて |
|  |  |  | 咲き | 動詞 |
|  |  |  | 咲く | 終止形（基本形） |

問3　傍線部①について

（１）　「ないがしろなるけしき」の解釈として最も適当なものを次から選べ。（5点）

ア　幸せそうな様子

イ　無視した態度

ウ　裕福な家の庭の景色

エ　無造作で見苦しい状態

〔　　　〕

（２）　「心に動きて、時として安からず」という状態になるのは、どのような人か。本文から十五字で抜き出せ。（12点）

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問4　【　】内はどのようなことの具体例をいっているのか。本文から二十三字で抜き出し、最初と最後の三字を答えよ（句読点を含む）。（完答で16点）

〔　　　　　〕〜〔　　　　　〕

問5　『方丈記』に一貫して流れており本文の最初の一文にもよく表れている「この世のすべてのものは消滅して、とどまることなく常に変移している」というものの見方を何と言うか。漢字三字で答えよ。（3点）

〔　　　　　〕

練習問題〈ナ行変格・ラ行変格活用動詞〉

一　ナ行変格活用動詞「往ぬ」の活用を書け。

①　往（　　）ず。　　未然形

②　往（　　）て、　　連用形

③　往（　　）。　　　 終止形

④　往（　　）時。　　連体形

⑤　往（　　）ども。　已然形

⑥　往（　　）。　　　 命令形

二　ラ行変格活用動詞「有り」の活用を書け。

①　有（　　）ず。　　未然形

②　有（　　）て、　　連用形

③　有（　　）。　　　 終止形

④　有（　　）時。　　連体形

⑤　有（　　）ども。　已然形

⑥　有（　　）。　　　 命令形

【解答】

問1　ウ

問2

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ⓒ | ⓑ | ⓐ | 例 |  |
| してか | 似たり | のがるること | 花咲きて |
| し | 似 | のがるる | 咲き | 動詞 |
| す | にる | のがる | 咲く | 終止形（基本形） |

問3　（１）イ

　　　（２）貧しくして富める家の隣に居る者

問4　所によ（〜）ます事

問5　無常観

【練習問題解答】

一　①な　　②に　　③ぬ　　④ぬる　　⑤ぬれ　　⑥ね

二　①ら　　②り　　③り　　④る　　⑤れ　　⑥れ